3・2級試験短期合格の秘訣

1 FP試験概要

■試験日程(予定)

○平成22年5月23日(日) → 合格発表:6月30日(水)
 ○平成22年9月12日(日) → 合格発表:10月25日(月)
 ○平成23年1月23日(日) → 合格発表:3月3日(木)

試験時間: 3 級(学科 $10:00\sim12:00$ 、実技 $13:30\sim14:30$)

2級(学科10:00~12:00、実技13:30~15:00)

※3級と2級の試験は同日実施のため、両試験を同日に受験することは出来ません。

※本試験当日の夕方には、試験実施団体の HP に解答が公表されます。自己採点での判断にはなりますが、実質的に受験当日に合否が判定できます。

■合格基準

学科、実技ともに、60%の正答で合格の絶対基準となります。

■合格率

< 3級試験>

	H20年1月	H20年5月	H20年9月	H21年1月	H21年5月	H21年9月
学 科	68.98%	83.47%	81.03%	72.50%	53.59%	78.42%
実 技	69.47%	55.27%	38.21%	60.12%	43.02%	51.74%

(同時合格率は未発表)

<2級試験> 日本FP協会実施分

	H20年1月	H20年5月	H20年9月	H21年1月	H21年5月	H21年9月
学 科	38.82%	40.98%	38.94%	26.09%	25.45%	34.25%
実 技	28.49%	34.97%	34.02%	31.13%	42.86%	44.58%
同時合格	21. 95%	25. 57%	25. 99%	20. 83%	22. 29%	28. 60%

【合格の秘訣】

FP 技能検定は競争試験ではありません。つまり、ライバルのいない試験ですので、合格率を気にしても さほど意味がありません。問題の相対的な難易度の把握にとどめ、自分自身が 60 点取ることに集中し ましょう!

【短期で2級、AFPを取得する秘訣】

年3回実施されているので、いつでも学習を開始できるメリットがありますが、2級・AFPの取得を考えている方は、受験スケジュールに工夫が必要です。

例) 5月に3級試験を受検し、合格してから2級の学習を開始する場合

→ 3級の合格発表が6月末のため、仮に7月上旬から2級の学習を開始しても、9月試験まで約2 ヵ月しかないため、2級試験の学科・実技同時合格は難しい。

これで解決!

TAC では、初学者の方が3級からスタートして、2級まで短期で受検できるようにカリキュラムを組んだ「3・2級試験対策パック(パンフレット P24 参照)」を用意しています。

このコースでは、1月~3月に3級の学習を開始して、3級受検前の3月~4月には2級の学習を開始してしまいます。

その後、2級のカリキュラムが半分ほど経過した頃に5月23日(日)の3級試験が実施されますので、3級を受検します。その後は、本命の9月12日(日)の2級試験に向けて継続して学習していくスケジュールになります。

他の受検スケジュールに比べ、こんなメリットがあります!

- 1. 既に2級の学習も進んでいる途中での3級受検のため、5月3級試験も合格しやすい!
- 2. 初学者の方でも3級試験の学習から始めるので、不安なく2級の学習に入れる。しかも、短期集中学習のため、学習効果としては3級合格後に2級の学習を開始するケースに比べ、学習効果はむしろ高い!
- 3. なにより短期間で2級と AFP が受検できる!

2 最近の試験傾向

(1) 3級試験

①合格率と合格者への評価

合格率が比較的高いため、一般的に合格者に対しての評価はあまり高くならないのが現状です。 「FPの知識を持っている」「FPの知識を活かせる」という評価のためには、少なくとも2級・ AFP合格が必須といえます。

②高合格率の要因

高合格率の要因は、試験問題の形式が「二択」と「三択」だけで合格基準が 60%であることにあります。結果として、分からなくても正答してしまうことも多いため、必ずしも「合格=知識あり」とはいえません(これが、合格者への評価が高くならない要因でしょう)。

しかし、近年の3級試験は難化傾向にあり、問題そのものは決して易しくはありません。理解 した上で、確実に合格を狙うにはしっかりとした試験対策が必要になってきました。昨年以前の 合格者から聞かれる「独学でも大丈夫」といった話が通用しなくなりつつあります。

【TACの3級試験に対する考え方】

TACでは、この3級の学習をむしろ重要視しています。3級の学習内容はFPの基本的事項を網羅しているため、2級合格を目指す人が、入門知識編として3級を学習することは、大変効果的な方法といえ、3級で基礎知識をしっかりと身につけている受験生の2級合格率は非常に高くなっています。

(2) 2級試験

①同時合格率と合格者への評価

学科・実技の平均同時合格率は、約20%程度と比較的低い試験であるため、合格者に対して の社会的評価も高くなります。

また、2級試験では、「生命保険証書の読み取り問題」や「不動産広告の見方」など、実生活でもすぐに使える知識が問われるため、自分自身のファイナンシャル・プランに活かすためにも、2級・AFP レベルの学習がより効果的といえます。

②学科試験と実技試験の難易度と合格率

実技試験の合格率は、ときには学科試験の合格率を下回りますが、難易度は実技試験の方が低い(合格し易い)傾向にあります。実技試験では、事例に即した出題、資料の読み取り問題、計算問題など、いわゆる定番問題が多いため、「事前演習をどれだけ行ったか」が合格に直結します。受験者の中には、知識の習得に学習の中心をおき、実技試験の演習対策をきちんと行わない人も多数いますが、実技試験の合格力を高めるためには、実技試験対策に適したテキストや問題集を使用し、効率的な学習、演習を行うことがたいへん重要です。

【TAC の2級試験に対する考え方】

TAC では、2 級試験において、日本 FP 協会が実施している実技試験を受検することをオススメしています。これは、学習期間中に作成する「提案書(AFP 取得の必須課題)」の内容が、FP 協会が実施する実技試験の内容と重なる部分が多く、本試験対策としても非常に有効だからです。TAC のカリキュラムは、金融財政事情研究会が実施する実技試験にも対応していますが、特にこだわりがなければ、日本 FP 協会の試験を受検されると良いでしょう。

一方、学科試験と実技試験を比べると、学科試験はいわゆる「引っかけ問題」も多く、実技試験に比べて合格率が低くなる傾向にあるので、やや学科試験に比重を置いた学習が2級合格の秘訣ともいえます。

3 3級試験と2級試験の出題例

≪テーマ:金融市場≫

【3級】(2008年9月学科問題11) ○×式

一般に市場金利は、景気がよくなるにつれて低下し、景気が後退するにつれて上昇する。

【2級】(2008年9月学科問題21) 四肢択一式

景気とマーケットの変動等についての一般的な関係を説明した次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。

- 1. 景気拡大期に設備投資意欲の高まりを背景とした企業の資金需要が拡大すると、金利水準は上昇傾向となる。
- 2. 景気後退期に金融政策が金融引締めから緩和に転換すると、貸出金利は低下傾向に転じる。
- 3. 景気が底を打ち企業業績の回復期待が高まると、株価は上昇局面へ向かう。
- 4. 景気後退期に企業の経済活動が停滞し個人の収入が増加せず消費需要が減退すると、物価が上昇する。
- ightarrow 出題形式が変わり、一見難しくなったように見えるが、3級レベルの知識で十分解答できる典型例。

答:3級 ×、2級 4

≪テーマ:外貨預金≫

【3級】(2009年1月 実技問題6) 3択式

Aさんは、検討中の外貨預金(「米ドル建て3カ月物定期預金」)に適用される為替レートについて理解したいと考えた。当該外貨預金における以下の条件を基にBさんが説明した次の内容のうち、最も適切なものはどれか。

〈条 件〉(1米ドル当たり)

預入時の仲値(TTM) 106円 満期時の仲値(TTM) 108円 為替手数料 (片道) 1円

- 1) 預入時の元本を円貨から米ドルに交換する際に適用される為替レートは、105円である。
- 2) 満期時の元本を米ドルから円貨に交換する際に適用される為替レートは、107円である。
- 3) 満期時の利息を米ドルから円貨に交換する際に適用される為替レートは、108円である。

【2級】(2008年5月 FP協会実技問題3) 計算問題

下記の外貨定期預金に10,000米ドルを預け入れた。預入時と満期時の為替レートが同じだった場合、円ベースでの税引後の実質利回り(%)はいくらになるか。なお、解答に当たっては、解答用紙に記載されている単位に従うこととし、計算結果については小数点以下第3位を四捨五入すること。

<資料>

- ・ 米ドル建て外貨定期預金 1年物、年利率 2.5%
- ・ 利息は満期時に支払われる
- ・ 預入時の為替レート (1米ドル当たり)

TTS:113円 TTB:111円

→ 3級の知識をベースに実践で使える応用力を2級で試す応用出題例。

答:3級 2、2級 0. 19%

≪テーマ:給与所得の源泉徴収票≫

【2級】(2007年9月 FP協会実技試験17)

下記の海山一郎さんの源泉徴収票(平成18年分)に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

平成 18 年分 給与所得の源泉徴収票

支を受者を受る。	東京都○○)区△△1	-1-1	氏名	(受給者番号) (フリガナ) (役職名)	海山	イチロウ 一郎			
種 別	支 払	金 額	給与所得控除	後の金額	所得控除の	額の合計額	源泉	徴丩	又 税	額
나 분들 보다스	内	円		円		円	内			円
給料・賞与	5, 000	0,000	****	**	***	***	k	***	**	
控除対象配偶者 の有無等 老人	配偶者特別 控除の額		を除く) (障害者の数 本人を除く) 特 別 その他	社会保険料 等 の 金 額	生命保険料 の 控 除 額			主宅借 <i>入</i> 特別控係	
有無有無	手 円	人從人内	人従人人従人	内 人 人	内 円	円		円		円
*			2		*****	100,000	****	*	***	**
(摘要) 年長定率控	涂額 ****	** 円	国民年金保	険料等の金	額 円	配偶者の合	計所得		() 円
· · · ·						個人年金保険料	か金額	12	0, 000	0 円
妻:由美子	子:太郎	子:ゆ:				長期損害保険料	か金額		() 円
未 乙 本人が障害者	寡 婦	寡 勤 3	死 災 外 事 人	中途就	・退職	受 給	者 生	年	月	日
末 乙 本人が障害者 成 年 帯 その 相 別 他	一特	第一期 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一	書 国	就職 退職	年 月 日	明大	昭平	年	月	日
者欄別他	般別	夫 生 耳	散 者 人				*	43	5	10
支 住所(居所)										
五者 名 又は 者 名	虎ノ門商	i事			(電話) 03-	-0000-	- Δ Δ Δ Δ	7		

- 1.「社会保険料等の金額」は、そのまま「所得控除の額の合計額」に含まれている。
- 2. 妻の由美子さんは、老人でもなく障害者でもない配偶者であり、配偶者控除は38万円である。
- 3.「扶養親族の数(配偶者を除く)」の「その他」の欄に「2」とあるので、子の太郎さんとゆかりさんは特定扶養親族ではない。
- 4. 個人年金保険料に係る生命保険料控除として控除されている金額は、12万円である。

 \rightarrow 3級、2級ともに頻出の「源泉徴収票の読み取り」に関する出題例。上記は2級の出題例だが、3級も同レベルの問題が出題されている。一般的な受験生が苦手にする問題だけに、3級の学習段階で理解できていると2級の学習がかなり楽になる論点。

答:4

≪テーマ:生命保険証券の読み取り≫

【2級】(2007年9月 FP協会実技試験10)

石川大輔さんが加入している生命保険に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

<資料/保険証券1>

保険証券記号番号 ○○△△××□□	険特約付終身保険	
保険契約者 石川 大輔 様	保険契約	5者印 ○契約日(保険期間の始期) 1998年1月1日 (平成10年)
被保険者石川大輔様契約年齢2受取人昭和44年10月 1日生まれ男性(死亡保険金)分割石川晴美様(妻)1 (割合	◇主契約の保険期間 終身
◆ご契約内容 終身保険金額(主契約保険金額) 定期保険特約保険金額 年金払定期保険特約保険金額 傷病特約保険金額 [本人型] 災害入院特約 [本人型] 入院5日目から 疾病入院特約 [本人型] 入院5日目から 成人病入院特約 [本人型] 入院5日目から 成人病入院特約 [本人型] 入院5日目から 近大病入院特約 [本人型] 入院5日目から 近大病入院特約 [本人型] ろ院5日目から 近大病入院特約 [本人型] 5日以上入院 リビングニーズ特約 * 以下余白 *	額 5,000円	◆お払込みいただく合計保険料 毎回 26,197円/月 [保険料払込方法(回数)] 団体月払 ◇特約の払込期間および保険期間 15年

- 1. 仮に大輔さんが現時点(37歳)で、交通事故により死亡した場合、一時金で2,100万円と年金受取りで200万円×10回が支払われる。
- 2. 仮に大輔さんが現時点(37歳)で、階段から転落して足を複雑骨折し、7日間入院した後、リハビリ目的で10日間通院した場合、合計で4.5万円支払われる。
- 3. 仮に大輔さんが現時点(37歳)で糖尿病と診断され、20日間の入院をした場合、合計で8万円支払われる。
- ightarrow 3級では出題の見られない、2級の実践問題。3級では、生命保険商品の基本的な仕組みを学ぶが、2級では実際に知識を使えるかどうかが問われてくる。仕事はもちろん、実生活に役立てたい受験生にとってもこのレベルまでは知っておきたいという出題例。ightarrow 試験は「技能士」として、実践で役立てられるかを試しており、2級試験からは上記のような実践問題が出題されてくる。

4 最近の試験傾向と試験の攻略法

[3級試験]近年、学科・実技ともに難化傾向にあります。

FP6分野全体から広く、浅く、基本的な内容が主に出題されます。2択・3択で60%で合格ですから、必ずしも完全理解の必要はありません。重要論点については理解できるようにしっかり学習し、そのほかの論点で完全理解を目指すのは2級に進んでからという割り切りが必要です。特に学科試験では、2級レベルや1級レベルの問題が出題されることもありますが、このような過去問題には過剰に不安にならず、学習範囲を広げないことが大切です。

学科試験	単語、専門用語、重要な数字を正確に覚えることが学習の中心となります。 2 択の
	文章問題については、ひっかけ問題にひっかからないよう、注意力や、ある程度の
	文章読解力も必要です。
実技試験	基本的知識をもとにした応用問題が出題されますが、ほとんどが過去の定番問題と
	似た出題ですから、過去問題を攻略することが重要です。定番の計算問題は、事前
	演習でパターンを身に付け、過去問題の反復演習をしっかり行いましょう。出題が
	15 問しかないため、1 つのケアレスミスが合格・不合格を左右しますから、設例と
	問題文をよく読んでミスしないことが重要です。

- [2級試験]①学科試験の全体の難易度は、一時期に比べて若干易しくなっています。ただし、実技試験と比べて詳細な知識が問われる傾向に変更はありません。
 - ②実技試験(FP協会)は、徐々に難化傾向にあります。ただし、過去問題と同様の問題が数多く出題される傾向と出題形式に変更はありません。

学科試験	学科試験攻略の3大ポイントは次のとおりです。 ①得点源(10点中8点以上確実に取れる)となる分野を2分野作る! 苦手な分野は必ずでてきますが、得意な分野でカバーします。 ②タックスプランニングのうち「所得税」はしっかり理解!
	所得税はほかの分野でも出題されるため、各分野の得点を伸ばせます。
実技試験	実技試験攻略の3大ポイントは次のとおりです。
(FP協会)	①「ライフプランニングと資金計画」を重点的に学習!
	全体の約4割がこの分野から出題されますから、当然のことといえます。
	②計算問題を中心に、定番問題を反復演習!
	「毎回出題される問題」「2、3回ごとに出題される問題」のパターンを確実に得
	点するため、最優先で仕上げます。計算問題はミスなく、正確に!
	③90 分でミスなく全問解答する力をつける!
	90 分は短いです。事前に、時間配分の練習を完璧に行うことは最も重要です。